

2025 年 10 月 1 日

岐阜大学医学部附属病院で手術を受けられた患者さんへ

「 周術期薬剤管理業務において薬剤師が周術期予防抗菌薬の投与量に与える影響に関する過去起点コホート研究 」 への協力をお願い

岐阜大学医学部附属病院薬剤部では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2023 年 01 月 30 日～2023 年 10 月 31 日の間に、当院において、手術を受けられた 15 歳以上の方（2023 年 5 月 31 日から 2023 年 6 月 30 日までに手術を受けられた方を除く）

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～ 2030 年 12 月 31 日

研究目的・利用方法：患者さんにより安全に手術を受けていただくために 2023 年 5 月より周術期薬剤管理業務が開始となりました。そこで、本研究では周術期薬剤管理業務を通して、薬剤師が、手術室全体の周術期抗菌薬の用量の適正化にどのような影響を与えたのかを評価します。

研究に用いる情報の項目：年齢、性別、手術日、診療科、麻酔種別、手術緊急区分、手術時間、術前後の抗菌薬、身長、体重、術後感染症の有無、薬剤師介入の有無

※これらは全て日常診療で収集された項目です。

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：2025 年 10 月 3 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部
氏名：鈴木 昭夫

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部
電話番号：058-230-7088
氏名：山本 泰士

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp